

再生可能エネルギーによる 地域復興と仕事おこし

自然エネルギーを
地域主体で導入するために

受講生
募集

期間 2012年

2月20日(月)
~ 24日(金)

場所 仙台(一番町)・小田急ビル6F
ワーカーズコープ連合会 会議室

受講料

全日参加(5日間) 15,000円
学生・障がい者: 7,500円

1日参加 3,500円
学生・障がい者: 2,000円

当日、受付でお支払い下さい。

風力

太陽光

小水力

バイオマス

地中熱・温泉

日程

一日4コマ(裏面参照)の研修会です。
5日間通しの受講者には修了証を交付します。

募集人数

50名(どなたでも参加できます。先着順)

事前申込先

事務局: ワーカーズコープ連合会 東北復興本部
電話、メール、FAX などでお申し込み下さい。

自然豊かな東北の地には、未利用の再生可能エネルギーがまだまだ眠っています。原発破綻、震災からの生活再建、仕事の再生を考えたとき、これら地域のエネルギーを基礎に、農、食、ケアなども地域内で循環できるような地域主体の復興が求められています。

震災を経験し、あらためて地域と命を大切にしようと動き出すとき、自分たちの地域にある資源を知り、再生可能エネルギーについての知識を身につけ、自らの仕事としてそのエネルギー導入を進めることは、地域復興の大きな希望であり、テーマでもあります。

今回、持続可能な地域＝「永続地帯」研究をすすめている千葉大学公共研究センターと協同労働による仕事おこしをすすめている日本労働者協同組合ワーカーズコープ連合会が共催して、下記のように再生可能エネルギー研修会を開催することとしました。講師陣は、その分野での第一線でご活躍の方に御願いをしています。一日単位でも、通しでも受講できます。奮ってご参加ください。

プログラム (変更される場合があります)

	2月20日(月)	2月21日(火)	2月22日(水)	2月23日(木)	2月24日(金)
	開校式				
1 時限 (9:10～ 10:30)	地域主導での再生可能 エネルギー導入の意義 倉阪秀史 千葉大学教授	再生可能エネルギー の現状 松原弘直 環境エネルギー政策研究 所主任研究員	木質バイオマス利用 古川正司 さいかい産業取締役	地中熱利用 笹田政克 地中熱利用促進協会 理事長	ファイナンス 竹ヶ原啓介 日本政策投資銀行環境・ CSR部長
2 時限 (10:40～ 12:00)	東北復興と 仕事おこし 楠野晋一 協同総合研究所	再生可能エネルギー の現状 松原弘直 環境エネルギー政策研究 所主任研究員	葛巻町事例 日向信二 岩手県葛巻町農林環境エ ネルギー課主任主事	地熱発電・温泉発電 安川香澄 産業技術総合研究所地熱資 源研究グループ主任研究員	自然エネルギー証書 竹村英明 エナジーグリーン株式会社
3 時限 (13:30～ 14:50)	地球温暖化の現状 明日香壽川 東北大学教授	小水力発電 市川倫也 第一回小水力発電サミッ ト実行委員	太陽光発電 磯野謙 自然電力株式会社 代表取締役	風力発電 斎藤哲夫 日本風力発電協会 企画室長	資金調達 山口勝洋 サステナジー株式会社 代表取締役
4 時限 (15:00～ 16:20)	太陽光発電 南原順 国際航業ホールディング スソーラー事業開発担当	小水力発電 宮崎和也 山梨県小水力発電開発室	太陽熱利用 浅井俊二 ソーラーシステム振興協 会顧問	風力発電 中尾徹 日本風力発電協会 情報技術局長	天栄村事例 小山志津夫 福島県天栄村産業振興課 主幹
					閉校式

※1日だけの参加も可能です。

参加申込書 FAX: 022-748-6166 事務局宛にお送りください

フリガナ				
お名前		男・女	ご所属 企業名 団体名 学校名 他	
ご住所	〒	TEL:	—	—
参加区分	一般・学生・障がい者		備考	
参加期間	全日(5日間) / 20日・21日・22日・23日・24日			

事務局：ワーカーズコープ連合会 東北復興本部 (担当:佐藤、楠野)

住所：宮城県仙台市青葉区一番町4-7-17 小田急仙台ビル 608号室

TEL: 022-748-6165 FAX: 022-748-6166 E-mail: thk-fkb@roukyou.gr.jp